

# みしま 議会だより

No.016

発行  
令和6年  
2月

## 12月定例会報告

- 『12月定例会の紹介』…………… 2
- 『12月定例会の一般質問』…………… 6



12月議会  
すべて再生



議会1日目  
午前



議会1日目  
午後



議会2日目  
午前



議会2日目  
午後



大里の体育館

# 『12月定例会の紹介』

予算や決算に関することが議会の大きな役割ですが、それ以外にも大事な議題がいくつもあります。12月定例会は、各定例会で随時議論している『一般質問』『条例の制定・改正』『補正予算』などを中心に話します。

三島村国民健康保険条例の一部を改正する条例

【採決】可決



岩切平治議員 今回の改正に

より基礎課税額を63万円から65万円に改定することにあるが、税強化なのか、影響はどれくらいか？

**答弁** 限度額が63万円から65万円に改定される。すでに改定されているので影響はないと考えている。



山田和広議員 国からの政

令・省令の改正に合わせて三島村も同様に条例を改正するとの事に反対して意味があるとは思えないが、この改正によつてのメリット・デメリットを説明せよ。

**答弁** きちんと説明するには不十分

でした。今後提案する時には、きちんと調べてから行います。

三島村薩摩硫黄島飛行場の設置及び管理に関する条例を廃止する条例

【採決】可決

【概要】

説明.. 田中経済課長

同飛行場は昭和48年10月に設置されたが、令和5年4月の定期検査により、滑走路など多数の不適切事項を指摘され、改修には多額の事業費と期間を要することから、令和5年6月27日からは、一般の航空機などの使用を停止し、令和5年7月27日からは使



用停止に係るノータムを発行した。今後改修工事の終了後は場外離着陸場としての再開を目指すことから、本条例を廃止するものである。

【質疑】

日高学議員 村長からあら

かじめ行政報告でもありましたが、再確認のため2件ほどご質問です。まず開設以来の就航数と旅客運搬数それと、開港当初の目的の「村民の生活の安定、文化の向上及び経済の発展」に資するものであったかお伺いしたい、もう一つは文言で「ノータム」とか「場外離着陸場」の意味を詳しく教えてください。

**答弁** 答弁が前後しますが「ノータム」とは空港閉鎖です。すでに全国に発信されてまして航空関係の人が確認できる掲示板みたいなものです。「場外離着陸場」とこれまでの飛行場の違いは横断勾配が2%から3%に緩和、それと責任の所在の違い、飛行場だと設置者の責任、「場外離着陸場」だと航空機側の責任になる。

それと旅客利用数に関しましては

開港からのデータが手元になく、直近で言いますれば令和4年度は硫黄島発27機で64人、硫黄島着が27機56人。コロナ以前の平成元年のデータでは硫黄島着50機135人、硫黄島発が40機108人となっております。

**村長** バブル期にヤマハリゾートホテルが硫黄島に進出してきたことに関連して飛行場も突貫工事の開港、関東や関西から多くの方が来島され、飛行場も頻繁に活用され三島村の経済の発展に寄与してきたものと確信しております。

バブル崩壊とともにまたその後のコロナ禍の影響で旅客も減り空港自体も経年劣化で損傷が激しく、これまでの「飛行場」の厳しい基準に準じた修復工事には莫大な費用が掛かり、やや緩やかな基準の「場外離着陸上」を模索するものであるが、横断勾配3%で離着陸時の事故等の責任は飛行機側の責任ということもあるんですが、それなりの整備に4億近くかかるというところでご審議願いたい。

仮にそれだけの投資をしてそれに見合う経済効果があるかとか、村民の方々はどのように考えていらっしゃるかということも合わせて進めていけたらと思いますので、現状をご理解いただけたらと思います。



**岩切平治議員** 飛行場を廃止し、場外離着陸場に再整備すると伺っているが、新たに4億を超える工事費がかかるという説明があった。場外離着陸場の整備について、初期投資とランニングコストを提示の上、島民の意見を伺ってほしい。

**村長** 提案のようにします。

職員への給与に関する条例の一部を改正する条例

【採決】 可決

特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

【採決】 否決

【質疑】



**岩切平治議員** 今回の改定で影響額はどれくらいか？当該経費は交付税措置されるのか？

**答弁** 影響は約32万円。交付税の基礎額に算定される。



**徳田保議員** 現在、財政状況も厳しいので特別職、議員の給与は、いま上げる時ではないと考える。金額は少々であれば給与が上がる事に住民の皆さんも納得しないだろう。今は我慢するべきと思う。

**山田和広議員** 村長の行政報告で財政の厳しさを緊縮を訴えている中で、議員・特別職の給料を上げるのは妥当ではない。反対します。



**山田和広議員** 村長の行政報告で財政の厳しさを緊縮を訴えている中で、議員・特別職の給料を上げるのは妥当ではない。反対します。

三島村国民健康保険税条例の一部を改正する条例

【採決】 可決

【質疑】



**徳田保議員** 令和5年国民健康保険税について適用とありますが、これまで納めた5年度分保険料についても遡って徴収をするのでしょうか。

**答弁** こちらはについては遡って徴収することはありません。

**山田和広議員** 色々な人達がいるので、分かりやすく例を上げて説明してほしい。

**答弁** これは三島村の国民健康保険税の納税義務者の世帯で、出産した被保険者がいる場合の減額を各号に従って行う条例を改正する条例。

三島村一般会計補正予算（第4号）の議決を求める件

【採決】 可決

【質疑】



**岩切平治議員** 浄化槽使用料減免はどれくらい減免か？併せて今後も継続されるのか？

**答弁** 5年度の8月分まで単年度限り。

**岩切平治議員** 水道料金補助の対象は、来年度以降はどうなるのか？

**答弁** 5年ひと月分の基本料で単年度限りである。

**岩切平治議員** 退職手当の引き当てが定年延長による減額分であると説明があつたが引き当て率は？

**答弁** 1000分の150から1000分の80になった。

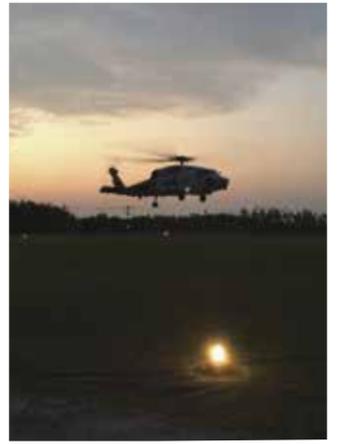
**岩切平治議員** 看護師の代替要員経費が見込まれている。2人態勢になつたと思うが詳細な説明を伺いたい。

**答弁** 看護師が複数体制になつていない診療所の経費である。

**岩切平治議員** 道路メンテナンス事業が工事費は減額され委託費は同額増となつているがどうということか？

**答弁** 事業は、設計事業2件と工事1件の、併せて3件の事業だが、設計料が見込みより増加したことから全体の補助経費は変えずに、工事分の事業を一部来年度補助事業に繰り延べしてこういった補正になつた。





日高学議員 この片泊・硫黄島の飛行場の照明関係で

すかね。こういったものが計上されているようですが。大里のヘリポートは、離着陸できるようになされているのか？現状、使えるようになっていないのか、夜間の照明もちゃんと整備されているのか？整備されていなかったら、そういったものの予算の計上がされているかどうかお聞きしたいと思います。

現状、使えるのか、夜間の照明も整備されているのか？整備されていなかったら、その予算が計上されているかお聞きしたい。

**答弁** 大里のヘリポートの件でございますが、一応着陸できるように整備しております。ただ、調査したら片側の方の照明がつかない状況で、

次にこうしたことがないように一応見積もりをとり修理に向け準備をしているところでございます。

**日高学議員** 急患はいつ発生するかわかりませんので。夜間の照明とか、常に使えるようにして頂きたいと思えます。

あともう一つ、大里ふるさとセンターの前庭の件ですが。車や人がしょつちゅう出入りするところです。以前議会で提案した経緯があると思うのですが。それ以降、部分的に補修材で補修されていますが、完全とは言えません。まだまだ補修は必要だと思えますが。今回補正案に計上されている100万は、こういった補修にあてたものなのか詳しくお聞かせください。

**答弁** 大里のふるさとセンター前庭の入り口のところ。こういった補修にあてた補修材を一応仕入れております。他に竹島の娯楽室の前の修繕とか、本庁舎の給湯器の修繕費として計上してございます。

**日高学議員** 大里のふるさとセンターは、何か行事があるたび頻繁に活用される大切な場所です。他県からもお客さんが来られたりして。大里の顔となる場所です。見られても恥ずかしくないように、部分的ではなく、大々的に舗装していただきたいと思えます。

**村長** 大里地区のヘリポートは人命に関わることなのでしっかりと整備していきたい。

大里のヘリポートはNTTの塔があり大変危険だったため。1億数千万円の財源をかけた新たに大里の赤鼻という地に造った。当初牧場の中に電柱もなく九州電力に陳情に行き。ヘリポートとして最適地であるかどうか、ヘリのパイロットと同乗し、場所の設定等も行った。

今回夜間の照明等指摘を受け、整備に4地区でかれこれ1500万円が財源が必要となる。なんとか特定離島でできないか県にも陳情して進めている。他にもやることが多いが、人命に関わることなので最優先として考え、救助側観点からは悪天候のな

か救難ヘリのパイロットの方々が、安心して三島のヘリポートに離発着できないと言ふことになれば、ゆゆしき事態なので、今後ともしっかりと離発着できるようにな体制を整えてま

三島村過疎地域持続的発展計画の変更について

【採決】可決

【質疑】



**岩切平治議員** 今回の事業追加により大型起債ができ

ないと説明されていることとの関連で影響は出ないのか。

**答弁** 過疎債の起債枠には余裕があるので影響はない。



**山田和広議員** 私の認識に  
おいて、この発展計画ある。なしでは、予算面でかなりの不都合が生じると思っております。

この中にあるジオパーク活動の所ですが、黒島におけるジオ活動についても9月議会で申し上げましたが、歴史・文化的遺産の豊富な遺跡発

掘調査についてもつと取り上げる必要を感じます。

内容的にも郷土愛の醸成や教育・観光資源等への活用も将来的に考えていく事を提案します。

**答弁** この過疎計画書の39ページに、その対策の中で（文化財の調査・発掘・指定を行い）と明記しており、今後も必要な支援を続けていきたい。

### 物品販売契約の締結を求める件

【採決】可決



**【質疑】**  
**岩切平治議員** 当該事業は繰り越し事業で繰越額は880万円ですが契約は1000万円を超える。不足額はどうか。

**答弁** 不足額は令和5年度予算から流用して対応した。



**日高学議員** 以前平成23年に購入した経緯があり、経年劣化が激しく今回4台購入する

ということですが、耐用年数は何年ぐらいか教えてください。

前回の議会の中で、新規購入のホイールローダーが港に放置したままという経緯がありました。是正するよう議会の中で発信しているにも関わらず、ずっと放置されていたという経緯をどのように捉えればいいのかという風に、心を痛めた経緯もありますので、そういったことのないように、導入の際は宜しくお願ひしたいと思います。

**答弁** 平成23年に整備したトラクターは農機具を運搬する台車ですが、法的な対応年数は設定がない。

あとしばらく港に放置されていた農業機械は、その後に業者の方に依頼して、現地に実際赴いて、牽引の仕方であったりとか、いろいろ指導して頂いた。現在、適切に完了して文書でも農業機械の適切な管理方法について各畜産振興会宛てに通知をした。今後、そのようなことがないように気をつけたいと思います。

## 『全員協議会の紹介』

.....  
全員協議会は、本会議の前に議員全員で行う会議です。提出予定の議案や村政の重要案件について、村長や執行機関から説明を受けたり意見を述べたりします。また全議員が共通認識をもつ必要のある事項を協議したりします。本会議と異なり審議や議決は行いません。ここでは議員から出された議題のみ紹介します。

**山田和広議員** 十島村は全島にコインランドリーを設置して好評みたいですが、三島村も検討していただきたい。

**徳田保議員** 開発センター横の車庫の扉が破損しているが修繕していただきたい。またセンターの柱の部分が爆裂して危険なので、そこも島に來られた時見ていただいて、補修お願いしたい。

**岩切平治議員**  
子育て広場の副園長の役割について



（広場の職員との関係の構築）  
・HPの例規集の令和3年10月以降を更新してほしい

・過去の議事録を地元で見たい。議事録の出張所保管年限は？

・県管理港の地元の責任者は誰か？  
日常的な状況の把握と県への報告は誰が担うのか？

**日高学議員** 県道の補修は地元でできる範囲で補修材とか、速やかに発送していただきたい。発掘されたものを展示できるスペースがほしい。

**宮田穰議員** 予防接種健康被害救済制度について、厚生労働省発表によると、1977年から45年間の全てのワクチン（24種類）による予

防接種健康被害救済制度認定件数は累計で3522件、内死亡例認定件数151件。

新型コロナウイルスによる予防接種健康被害救済制度認定件数は、僅か3年足らずで、一種類のワクチンで、5000件を超え、内死亡者認定件数は350件を超え、まだ申請件数に対して半数以上の審議が終わっていない為、この件数は増加すると思われる。

過去にサリドマイド、スモン、HIV感染のような薬害、千数百名もの感染者を出した「薬害エイズ」事件を反省し建立した石碑が厚労省の敷地内にありますが、マスメディアでは報道されない情報も、村民の健康被害や命に関わる大事な事なので、精査して開示していただきたい。



## お詫びと訂正 『みしま議会だより15号』

みしま議会だより15号（令和5年12月発行）におきまして、本文中に誤りがありましたので、下記の通り訂正いたします。

読者の皆様ならびに、関係者の皆さまにご迷惑をお掛けしましたことをお詫び申し上げます。

### 誤りの箇所

#### 『村長の発言の順位』

誤… 12ページ 1段3行目  
「に向けて検討したい。」

村長 基幹産業でもあり、投資をして就労…」

正… 11ページ 4段6行目

「ように指導したいと思えます。」

村長 基幹産業でもあり、投資をして就労…」

## 『12月定例会の一般質問』

この場で議員は、政策の執行状況や将来への取り組みなどについて、村に報告や説明を求めます。議員は一般質問をすることで、村が住民のために適切な行政運営を行っているかチェックします。

### 岩切平治 議員 硫黄島地区在住

#### Q 「硫黄島地区の集落内道路の整備について」

岩切平治議員 硫黄島地区内の集落の水道の関連工事で舗装道路の傷みがひどく老人等の歩行にも支障をきたす状況にある。本格的な工事が困難であれば、地元でできる補修材の提供で補修等を行うことは考えられないか。

答弁 道路の傷みは認識しているが財政状況が厳しい中本格的工事は困難な状況。提案の補修材の提供による補修は検討したい。

岩切平治議員 補修材の提供による補修といっても一定の技術が必要と思われる。専門家と一緒に補修を行うなど地元で実施可能な状況を

整えてほしい。

答弁 検討します。

#### Q 「介護保険料の見直しについて」

岩切平治議員 令和6年度から8年度間の介護保険計画策定にあたり、保険料の見直しの検討を行う必要がある。先般アンケート調査があった。三島村の介護保険料の区分は9段階であるが鹿児島市は13段階に区分されており、高額所得者に応分の負担をお願いする仕組みになっている。三島村も保険料の安定的確保の観点から検討してはどうか。



**答弁** 今回の介護保険料の見直しにあたり提案の方向ですでに検討している。

**徳田保議員**

硫黄島地区在住

**Q** 「地域担当職員の現在の活動について」

**徳田保議員** 現在各地に配置している担当職員が少しずつ活動している様に思われる。八朔踊りも参加をしていた。島の行事に参加する事も非常に大事だと思う。

しかし、まだ担当職員の顔と名前も分からないのが現状。定期的に島に来て住民とコミュニケーションを取ることが大事。担当職員を配置したので活発に実施する必要があると思う。行政の考えを聞かせてほしい。

**答弁** 担当職員は地域ごとに配置している。地域の発展を図る為、各地区の特性を生かした効果的な

対策を検討し、互いに情報を共有することを目的とする。

今年度は地域の行事や学園活動に参加して地域の要望や課題を聞いている。これからもできるだけ島に行き住民と連携して、効果的な施策に繋がるよう取り組む。活動経費は来年度予算で確保できるようにしたい。

**徳田保議員** 私が9月議会で職員の異動について質問した時、地域担当職員を活用してほしいと回答があった。我ら議員も行政との橋渡しをするが、担当職員も同じく村の為に何ができるか共有し、村の発展の為に頑張ってもらいたいと思う。個人的に島に行くのも大変なので職員の皆さんがスムーズに島に行けるよう予算を組んでほしい。

**Q** 「村の老朽化した建屋の処分について」

**徳田保議員** 現在、硫黄島地区には3つの使用していない村の建物がある。旧出張所、坂元温泉、旧みゆき荘、この件についても以前か

ら問題視されている。処分に多額の費用がかかるという事で現在まで実施できていない。最終的には処分が必要だが行政はどのような計画しているのか。

**答弁** 旧出張所は爆裂や天井の剥がれが酷く、解体をしなければならぬと思う。しかし、解体に多額の費用が掛かる為、これからの財政状況を見ながら計画したい。

坂元温泉の保養所は経年劣化が激しい。コストの掛からない方法での再利用か解体を検討する。解体には約2千万程掛かる。

旧みゆき荘は昭和46年築で、約50年以上経過して劣化が激し



い。財政状況を見ながら再利用か解体を検討する。

**徳田保議員** みゆき荘は営業中にもかかわらず退去をした訳で、村にその後の計画があったのだろうかと思っていた。しかし、2〜3年たつても今の状況が続いている。なぜそうなったか経緯を説明してほしい。

**答弁** 旧みゆき荘は退去していたが、村として再利用したいと思っていたが、アスベスト問題があった。当初解体を計画したが、専門家によれば対策すれば改修もできるそうなので改修を含めて検討します。

**徳田保議員** 村に計画性がないと住民も不信感を持つてしまう。村は何年も前から宿泊施設が足りないと云っているが、その時旧みゆき荘はまだ宿泊施設として利用できた。

これからは住民が納得できるような何事も計画性を持ってやってほしい。

## Q 「みしまドック時の運行計画について」

**徳田保議員** みしまのドック、としまのドック期間が今年は9月、11月に実施された。その期間船の運航ができず、またセリ市と重なり農家が非常に不便をした。年間のセリ日は前もって決まっているのでセリ日に重ならない様にできないものか。

**答弁** 農家の方には長期滞在で不便をかけました。としまのドック中に月々水に代船運航しているが、木曜日を運休日とした為、悪天候で欠航し住民にご不便をかけた。来年度はドック側と協議し、なるべく期待に沿えるよう計画したい。



**徳田保議員** ドックとの調整もあると思う。また、としまに代船してもらおうので無理を言えない事もあるが、なるべく住民に不便がないようにお願いしたい。今回の9月のみしまIIを利用できたが、どうしても無理な時は、みしまIIをスムーズに利用できるように念を押してお願いしたい。

**日高学議員**  
大里地区在住

## Q 「県道221号片泊・大里港線の主要道路亀裂の件」

**日高学議員** 11月2日に県道のカーブで幅5cm、長さ約2.5mの亀裂（爆裂に酷似）が確認された。路肩より50〜60cmくらいのところで住民の間では以前より危険箇所として認知されていた。

これ以上放置するのは非常に危険。人命に関わる事故が想定されますので、早急な対応を検討いたします。

**答弁** ご指摘の県道の危険箇所について大里出張所長から写真データを提供させ、地域振興局に状況報告を行ったことを説明。

県からは亀裂箇所への雨水の流入を防ぐための応急補修の指示があり、11月6日に対応が行われた。亀裂の拡大については確認されていないが、地域住民の不安を認識している。

また、11月19日に黒島視察が行われ改めて早急な対応を要請した。12月4日は土木事業連絡会が開催され、今後の対応について検討を依頼した。当分の間は慎重な状況確認を継続する考えである。



**日高学議員** ありがとうございます。以前片泊の県道の崖崩れが応急手当のまま長期にわたり着工されないという経緯がございます。

今回この箇所が崩落したら大型車両の迂回路はありませんので、その辺のことも考慮していただき。県と一緒に詳しく調査していただき、恒久的対策を講じていただきたいと思います。

## Q 「基幹産業（畜産）現状と今後の展望の件」

**日高学議員** 現在ガソリンなどの高騰による物価高で、特に基幹産業である畜産農家に多大な影響を与えており、存続さえも危ぶまれる状況ではなからうかと考えるのは私だけでしょうか？

親牛導入やバックアップしてきた村としてこうした事態にどう備え、今後、基幹産業としての展望をどのように見据えていらっしゃるのか、お答え願います。

**答弁** 議員ご指摘のとおり飼料価格の高騰や子牛価格低迷により厳しい状況の中、11月の子牛セリ市の平均価格はメス31万4千円、去勢45万9千円で台前年比では約10万円の差額となっています。

令和4年度の決算で、村の監査により受益者負担等の指摘も

されていますが、現状に鑑み国の支援に加え、補助事業の確実な執行、子牛の商品性向上を図っていくことが先決で、それが農家の収入につながるものと考えています。

今後の展望につきましては、本村の繁殖雌牛の頭数は前年比22.3%の増、今後大阪関西万博を控えており、外国人観光客のインバウンドを見据え農家の皆さんや関係機関と連携しながら、振興に取り組んでいきたいと考えております。

**日高学議員** もちろん、そういった支援策は非常に大事だと思います。農家さんのこれ以上やっても大丈夫なのかという不安を取り除くためにも、行政サイ



ドや村長などが直接セリ市場に赴いて。生産者方に力強く声をかけていただくとか、そうしたことも非常に大事かと思えますので、よろしくお願いいたします。

## Q 「公の機関が発行するポスターなどに関する苦情」

**日高学議員** 次に公の機関が発行するポスターなどに関する苦情です。以前も三島村カレンダーに記載されている島の行事に関する内容に、誤字や人違いなどが掲載されて大変苦慮されたと思えますが、今回「フェリーみしま」内に掲示されている神社のポスターで、敷地内ではあるが違う社を黒尾大明神社として記載してある。

こうした間違いのないよう作成した仮の段階で、島の詳しい人に再度最終確認を取ってから印刷にかけていただきたいと思います。

**答弁** ご指摘のポスター内容の掲

載間違いについて、個人の方からのご指摘がありました。

経緯について調べましたら鹿児島県の委託で、印刷会社のカメラマンが島に来て撮影したものを、確認もあまり取らずに印刷にかかったようです。

今後こうした間違いをなくすために、外部の方が行う事業の把握、役場や島民に確認を取るよう依頼する。また、現在のポスターの処遇は黒尾大明神の写真に貼り替える。それと「三島村のカレンダー」など、村で制作するものに関して二重三重の確認をし掲載間違いのないように努めてまいります。

**日高学議員** こういった件は非常にデリケートな問題としてとらえ、神経質なくらい複数人数で取り組んでいただきたいと思います。

## Q 「医療問題に関して」

**日高学議員** 一点目は介護保険

料の増額の文章も来ていたようであるが、いったいどこまで上昇し続けるのか？

2点目は、本土の病院で入院している島民の家族のことであるが、コロナが5類になっても、面会について親族でも最大2名。併せて1週間に一回しか許されないとのことである。いつ頃まで続くか、また。村としては是正を促す方法はないものかを伺いたい。

3点目は鹿児島島の病院で処方された薬が、島の診療所で処方できるようにすると言われたが、実際は診療所で手配できない事例がある。理由をお伺いしたい。

**答弁** まず、コロナ禍の面会制



限につきましては、ご不便されていることと思います。こちらにつきましては、医療機関へ面会する際、病院側のルールに基づいた行動が求められるため、行政側が介入するのは現状困難だと思います。

あと、本土の病院で処方された薬を島の診療所で処方してもらうためには、日赤医師の診察を受ける必要があります。コストの関係上、たくさん種類の量の薬を、診療所に常備することは難しく、希望に感じかねる場合がございますので、計画的な薬の管理をお願いいたします。

**日高学議員** そういうご回答でしたら、我々一市民が模索して訴えていくしかないということでしょうか。行政に手立てがないのは残念ですが、また検討してみたいと思います。

**Q** 「高齢者の運転免許証返納」

**日高学議員** 高齢者の運転が問題視され、テレビで報道されました。



三島村は離島で本土並みに公共交通が網羅されているわけでもなく。田畑や港に行くときも、自給自足的発想で自分ですべて行っているのが現実です。車を手放したくても手放せないのが現状かと思っています。

こうした方に関して、村は何か方策を考えていらっしゃるでしょうかお伺いします。

**答弁** 2019年、池袋の死亡事故の際メディアに報道され、一時、免許証自主返納は増加傾

向にありましたが、現在免許証自主返納は鈍化しております。

この背景には、免許証を自主返納できない実情がございます。公共交通が整備されていない本村では、高齢者の移動の支援は大きな課題です。各地区に一名配置のホームヘルパーが診療所や港への送迎をサポートしています。

車の運転ができず家族の支援も得られない高齢者を『買い物弱者』と位置づけ、宅配サービスや移動販売。交通手段の提供など。自治体などの取り組みが求められております。国もその支援に本腰を入れようとしており、度々報告を行っていると伺っております。

村の方策として、電動セニアカー数台整備、希望者に貸し出し成果を検証しながら随時拡大させていこうと考えております。

しかしながら、高齢者がいつ

までも住み慣れた地域で暮らせるように、地域住民の支えが重要であり、困りごとに対する身近な地域のボランティアが重要。

行政といたしましても、離島における高齢者の移動支援策について、調査研究を行うとともに住民主体の支え合い活動の充実のため努めて参りますので、引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

**日高学議員** いろいろ政策など考えていただいているように思います。もちろん島民がお年寄りを支えていくという姿勢は非常に大事だと思います。

将来的には気軽に声かけ、シェアしていけるような、そういった仕組み作りを構築できればいいかなと思いますので。いろいろないいアイデアを出していただき。ご検討よろしくお願いいたします。以上をもって質問終了となります。

### 中原良範議員 竹島地区在住

#### Q 「定額資金運用基金の運用状況について」

**中原良範議員** 長期滞納している農林水産振興貸付で、回収できない分の現状と今後の対応の説明を。

**答弁** 所在の判る債務者には文書、電話、口頭により納付をお願いしている。

それ以外は十分な対応ができていない。長期滞納債権の対応に苦慮しており有識者の意見を伺って法的な面からも対処したい。

#### Q 「港湾、道路補修工事について」

**中原良範議員** 港湾工事はどうなっているか、道路のいたみがすごいとの声がある。地域の経済をどう考えているのか。事業計画と今後の見通しは？



**答弁** 港湾工事は現在事業継続中の高度無線環境整備に大規模起債が村財政に与える影響が大きい為、村管理の3港湾の事業執行を休止。

現在の予定では令和8年度から竹島、大里港、それぞれの沖防波堤のケーソン製作に着手の予定。

竹島は定期船の接岸できる港湾施設が1か所で悪天候の影響を受けやすい為、港湾改修事業の進捗を早めるため県管理化への転換を要望している。

道路補修は各地区から声が届

いており短期間での対応が困難な状況。緊急性、重要性が優先順位で精査し順次改修に努める。

### 宮田穰議員 大里地区在住

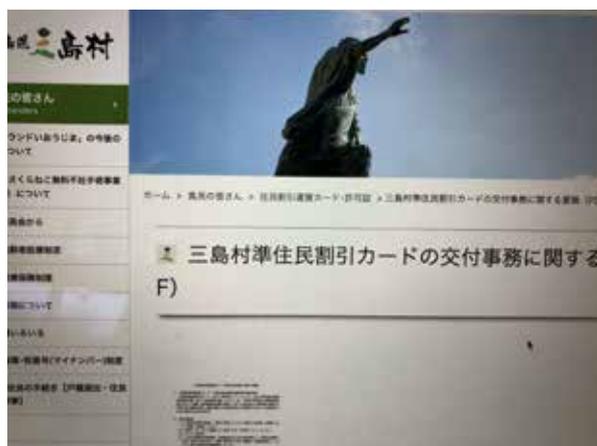
#### Q 「三島村準住民カード、準住民許可書の区分について」

**宮田穰議員** 新たに追加して頂きたい区分があります。

- ・三島村に親族がおられる方
- ・三島村に親族のお墓がある方
- ・三島村に実家が有り出産後の育児の為等の里帰りや親族の法要、親の介護による帰省等

島出身者に優しい自治体としてモデルケースになる様な発信をしていただきたい。

**答弁** 有人国境離島地域社会維持推進交付金を活用した準住民カード制度について。この制度によりカードを提示することで島民と同額の運賃助成を受けられる。



対象者は現地下見をされる定住希望者、ジャンベ留学生、しおかぜ留学生の親族、竹林オーナー、親元を離れ本土の学校に通っている学生等であるが、最近では介護のための帰省も対象となった。国に範囲の拡大を要望していきたい。

**宮田穰議員** 介護による帰省も例年6回以上という回数制限が無くなればありがたいなと思います。

準住民カードとか準住民許可書などが発行されることで、島の元々出身者であったりする方々の

モチベーションが上がるなどして、来島される回数が増えたりとか、ご家族親戚の方等の来島していただくことに繋がったりすることだと思えます。

改めてホームページ以外の広報などに区分の詳細だとか、申請の方法などを掲載してほしい。

## Q 「大里小体育館のカーテンと網戸の設置について」

**宮田穰議員** 体育の授業や放課後教室等に体育館を使用する際に競技中や観戦中に非常に眩しく場合によっては思わぬ事故や怪我に繋がることも考えられます。

夏場は窓を開けますが、蚊やブヨ、その他沢山の虫も入ってきます。児童生徒の中には大変強く虫刺されによるアレルギー反応が出る子供達もいます。

少しでも良い環境で授業や放課後のスポーツ等に安心して打ち込んで頂きたいと考えますので、設置をお願い致します。

**答弁** 体育館建設時に財源不足で見送られた経緯があり、現在でも新規設置の費用捻出が困難な状況である。財政難から新規設置は難しいため、代替案を検討する。

**宮田穰議員** 運動会の日から割れたままのガラスやカーテン、網戸設置等、業者に依頼すると高額な費用がかかるようでしたら、地元住民に声をかけて下さい。

設置作業をできる限り行いたいと思しますので宜しくお願い致します。



## 編集

議長 長濱義人  
議員 中原良範  
議員 山田和広  
議員 徳田保  
議員 岩切平治  
議員 日高学  
議員 宮田穰

## デザイン

棚次理

## 発行

鹿児島県三島村議会  
〒892-0821  
鹿児島県鹿児島市名山町12番18号

※本誌は議会の内容をわかりやすく伝えるために要約したもので、やりとりの順番などが実際と異なります。正式な記録は各出張所などにある議事録でご確認ください。